

動画セミナー

送迎車降ろし忘れ事故の防止対策

- ミスが起きても事故につながらない仕組とは？ -

幼稚園で「送迎車降ろし忘れ死亡事故」が起こり、大きな社会問題となりアラーム機器などが検討されています。しかし、幼稚園だけの問題ではありません。介護でも驚くような降ろし忘れ事故が起きています。7月にあるデイサービスで、「居宅にお送りする時に最後の利用者を降ろし忘れて連れ帰り一晩送迎車内に放置する」という事故が起きたのです。真冬であれば凍死していたかもしれません。繰り返される送迎車降ろし忘れ事故は、ミスを防ぐ対策より「ミスが起きても事故につながらない対策」が重要なのです。動画セミナーでは、降ろし忘れ事故防止の具体策を徹底解説します。

今すぐ抜粋版を試聴しよう！（抜粋版11分・本編35分）

<https://youtu.be/jmWFu2qmuXQ>

動画セミナー提供方法

- 提供対象：介護事業者団体・介護事業法人など
- 視聴期間：1ヶ月以上1ヶ月単位で設定
- 提供資料：セミナーテキスト
- 視聴開始：任意の期日を設定できます
- 提供価格：介護事業者団体55,000円（税込）
介護事業法人44,000円（税込）
※配信期間2ヶ月以上は割増必要

動画セミナー視聴までの流れ

①申込書を弊社宛メールで送付

申込書は弊社ホームページで：www.anzen-kaigo.com

- ②弊社より主催者にセミナー視聴ツールを送付
URL・QRコード・パスワード・セミナーテキスト・付属資料
- ③視聴者にURL・QRコード・パスワードを案内
- ④参加者はパソコンやスマホでセミナーを視聴

「送迎車降ろし忘れ事故の防止対策」概要

1. なぜ降ろし忘れ事故は繰り返されるのか？
2. ヒューマンエラー事故の防止対策とは？
仕組みで事故を防ぐ3つの対策
3. 6件の降ろし忘れ事故の徹底分析
4. 降ろし忘れ事故防止の具体策

①ミスを防ぐ対策

注意喚起のステッカー、降車介助時の車内点検、
後部座席のアラーム設置など

②ミスが事故につながらない対策

送迎終了時の後部座席点検、後部座席の見える化
出欠確認と不在者の確認連絡など

③事故起きても損害を防ぐ対策

発見時の救急搬送など

●ヒューマンエラー事故の防止対策

「ミス」と「事故」と「損害」に分けて
防止対策を講じる



職員のミスを防止する対策

ミス

利用者を送迎車から降ろし忘れる

降ろし忘れないようにする対策

ミスが事故につながらない対策

事故

降ろし忘れを発見して事故を防ぐ対策

車内占拠め出し抑制

事故が起きた時損害を防ぐ対策

損害

長時間車内にした時の損害軽減策

発見時の迅速な対応

● 後部座席の見える化

被害者のうち3名は最後列シートに座っていましたため、運転席からは全く見えませんでした。座席に寝てしまうと、車外からも全く見えません。
そこで、ミラーを設置して最後列シートの座席を見えるようにしました。



クリップ式の「室内安全ミラー」もOK



セミナーに関するお問い合わせは

株式会社安全な介護 受付担当 澤田

mail:soudan@nanasha.co.jp TEL:03-5995-2275

問い合わせ・資料請求は
コチラでも承ります

<https://bit.ly/3r8L3i2>